

長崎大学生協

総代会での「ヴィーガン学習会」

第31号
(通算541号)



【組織運営】

取り組み概要

日時：2023年5月24日(水)
場所：長崎大学文教キャンパス
参加者数や組合員の反応：グループワークの中で学生、教授、生協職員とがさまざまな視点から議論を行っていました。

背景や概要：長崎大学では組合員からヴィーガンでも食べられるメニューの提供をしてほしいという要望があり、現在ヴィーガンカレーの提供を行っている。総代会ではヴィーガンの学習会とヴィーガンカレー普及に向けてのグループワークが行われた。

01 組合員の声から多様性のある食品の提供

長崎大学では、ヴィーガンカレーの提供を行っています。この取り組みは、**組合員の要望を答える形で実現した**ものです。大学では、学生や教職員、留学生などさまざまな立場やヴィーガンなどの多様な思想をもった人々が生活をしています。そんな大学で存在する大学生協だからこそ**多様性に柔軟に対応していく**ことが求められています。



02 ヴィーガンについて知ることから

総代会では、まずヴィーガンについて知ってもらうことから始めました。ヴィーガンとは何か、ヴィーガンとベジタリアンは何が違うのかなどヴィーガンに関するさまざまな説明を行いました。また、**ヴィーガン食の提供を要望された学生と一緒に提起内容**を考えることができました。



03 さまざまな階層から考える

ヴィーガンについて知ってもらうだけでは終わりません。どうしたらヴィーガン食を多くの方に食べていただけるのかをグループで議論を行いました。**学生や教職員、生協職員などさまざまな人と一緒に考える**ことで、組合員の運営参加にもつながっていました。また、総代会に参加した方には、ヴィーガンカレーの試食券も配布され、ヴィーガンカレーを体験してもらうきっかけになっていました。



つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [儀満政寿]
Gima.Seiju@univ.coop